



# 施策マネジメントシート(2022年度の振り返り、総括)

作成日 2023 年 6 月 9 日

基本目標	V	地域をささえるひとづくり	主管課	名称 観光商工課	
			課長 鈴木和幸		
施策	25	交流連携の推進	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①町外の人・団体 ②町民	町に魅力を感じ、相互のまちづくりに協力する。		基本事業	1 交流連携機会の創出
			2 交流連携の強化	交流連携している町内外の人・団体	交流人口を増やししながら、信頼関係を深化させる。
			3		
			4		

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>提携団体数を増やすことから、交流事業内容の深化へと考え方をシフトし、密な交流が図れるよう検討します。</li> <li>交流をおこなう双方にとって効果的な交流のあり方を考え、実行に努めます。</li> </ul>
---------	---

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	いずれかの団体と友好協定や連携協定を締結していることを知っている町民の割合	%	実績値	実績なし	54.0	53.7	55.2	49.3	46.1
目標値					25.0	30.0	35.0	40.0	45.0	50.0
B	友好協定を締結している団体と交流したことがある町民の割合	%	実績値	実績なし	5.9	7.8	6.6	8.3	5.3	9.5
			目標値		10.0	12.0	14.0	16.0	18.0	20.0
C	友好協定都市住民でみなかみ町を知っている人の割合	%	実績値	実績なし	-	-	87.5	91.0	89.0	93.0
			目標値		65.0	70.0	70.0	75.0	75.0	80.0
D	友好協定都市住民でみなかみ町を訪れたことのある人の割合	%	実績値	実績なし	-	-	69.1	57.0	63.0	72.0
			目標値		5.0	10.0	10.0	15.0	15.0	20.0
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と把握方法	<p>A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成されていると考えられるため、成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは、みなかみ町が以下の企業や自治体等と連携協定や、友好都市協定を締結していることを知っていますか。→「はい」と回答した人の割合</p> <p>B) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成されていると考えられるため、成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは、友好都市との交流事業に参加したことがありますか。→「はい」と回答した人の割合</p> <p>C) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成されていると考えられるため、成果指標とした。 交流イベントの際にアンケートを実施して把握</p> <p>D) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成されていると考えられるため、成果指標とした。 交流イベントの際にアンケートを実施して把握</p>
---------------	--

目標値設定の考え方	<p>A) これまでの連携協定・友好都市協定の締結や、交流活動等が今後徐々に町民に知れ渡っていくと推測し、2022年度には2人に1人が認識していると考え、目標値を50%とする。</p> <p>B) 連携協定・友好都市協定の締結が広く知れ渡ることにより、自ら交流しようとする行動に移す町民が微増していくと推測し、2022年度には5人に1人が何らかの交流に取り組むと考え、目標値を20%とする。</p> <p>C) 友好協定都市との交流イベントには継続的に取り組んでいることから、友好都市住民には広く認知されていると推測し、2022年度には80%を目標とする。</p> <p>D) 交流イベントに積極的に取り組んでいることにより、本町に訪れようとする行動に移す友好都市住民が今後微増していくと推測し、2022年度には5人に1人が来訪したことがあると考え、目標値を20%とする。</p>
-----------	--

施策の目的・目標達成のための役割分担	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流事業に積極的に参加し、交流相手に町の魅力等をPRする。</li> <li>交流事業をきっかけに知り合った相手や団体等との交流を継続させ、参加していく。</li> </ul> <p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町民及び町内の団体等に対し、交流する機会を提供し、交流事業を支援する。</li> <li>交流を通じてまちづくりを積極的に行う、または関心を持つ人材を育成し、人的ネットワークを構築する。</li> <li>交流が継続し、より発展していくよう支援する。</li> </ul>
--------------------	---

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既締結団体等との交流内容がモノの交流からヒトの交流に変化しつつある。具体的にはモノを介した事業者同士のマッチングから派生して人的な交流の輪への広がりを見せている。</li> <li>過去2年間、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、海外との交流は、一切おこなうことができなかったが、感染状況が改善してきたことから、外国人観光客の受入れ再会や入国者数の緩和が実施されている。</li> </ul> <p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>台湾台南市へは多くの町民が「町民旅行」を利用して訪問し、交流を深めており、今後も継続して交流が図られることが望まれている。</li> <li>国内の自治体に関しては、観光・物産の交流に留まらず、環境や文化などの分野での交流が望まれている。</li> <li>議会からも活発な交流を継続して欲しいとの声がある。</li> </ul>
-----------	--

施策	25	交流連携の推進	主管課	名称	観光商工課
				課長	鈴木和幸

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因	
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。	<input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	① いずれかの団体と友好協定や連携協定を締結していることを知っている町民の割合は、令和3年度46.1%、令和4年度は52.4%で6.3ポイントの増となった。 ② 友好協定を締結している団体と交流したことがある町民の割合は、令和3年度5.3%、令和4年度は9.5%で4.2ポイントの増となった。 ③ 友好都市の住民でみなかみ町を知っている人の割合は、令和3年度89.0%、令和4年度93.0%で4.0ポイントの増となった。 ④ 友好都市の住民でみなかみ町を訪れたことのある人の割合は、令和3年度63.0%、令和4年度72.0%で9.0ポイントの増となった。 ※連携協定を締結している団体と協定締結年度 三国コカ・コーラボトリング株式会社(平成24年度)、オークヴィレッジ株式会社(平成30年度)、株式会社JR東日本企画(令和元年度) ※友好協定を締結している団体と協定締結年度 さいたま市(平成16年度)、取手市(平成21年度)、聯合國際学院(平成22年度)、東京都中野区(平成24年度)、台湾台南市(平成25年度)、中国長榮大学(平成25年度)、麗澤大学(平成27年度)、東京都三宅村(平成28年度)、伊奈町(平成29年度)
		<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。		① 近隣自治体における企業との連携としては、沼田市がミズノ株式会社と包括連携協定を締結し、スポーツを通じて健康で豊かな生活をおこなうことを目的に「テラス沼田」において、スポーツジムを展開するほか、各種スポーツスクール等を開校している。 ② 大学との連携は、川場村が東京農業大学との間で地域活性化と同大学の教育・研究の充実に寄与することを目的に包括連携協定を締結している。 ③ 近隣市町村における国内交流事業においては、川場村と東京都世田谷区、昭和村と神奈川県横浜市、沼田市と東京都新宿区などの交流が展開されている。 ④ みなかみ町は友好都市として国内において、埼玉県さいたま市、茨城県取手市、東京都中野区、埼玉県伊奈町、東京都三宅村の1区2市1町1村、海外に台湾台南市の1市と物産の交流を中心に観光・環境等の分野で活発な交流を図っており、交流の水準は高い。 ⑤ 群馬県商工会連合会が主体となって台湾・タイをターゲットにした販路拡大のための物産交流調査を継続的に実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。		
<input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。				
<input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。				
<input type="checkbox"/> かなり低い水準である。				
③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。	① いずれかの団体と友好協定や連携協定を締結していることを知っている町民の割合は、目標値50.0%に対し、52.4%で目標値を2.4ポイント上回った。 ② 友好協定を締結している団体と交流したことがある町民の割合は、目標値20.0%に対し、9.5%で目標値を10.5ポイント下回った。 ③ 友好都市住民でみなかみ町を知っている人の割合は、目標値80.0%に対し、93.0%で目標値を13.0ポイント上回った。 ④ 友好都市住民でみなかみ町を訪れたことのある人の割合は、目標値20.0%に対し、72.0%で目標値を52ポイント上回った。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。			
	<input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。			
	<input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。			
	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。			

基本事業の成果指標	基本事業名		成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
	1	交流連携機会の創出	A	交流事業の回数	回	実績値	28	46	28	38	6	19	38
						目標値		28	28	28	30	30	30
B			実績値										
			目標値										
2	交流連携の強化	A	交流事業への町民の参加者数	人	実績値	160	169	124	189	18	112	158	
					目標値		160	160	170	170	180	180	
		B	実績値										
			目標値										
3		A			実績値								
					目標値								
		B	実績値										
			目標値										

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)	
	1	交流連携機会の創出	① 友好都市や連携企業との交流事業における町民参画の機会提供 ② 各種交流イベントにおける人的交流の再開	① 友好都市や連携企業とのイベント開催情報を町民に広報し、交流事業に対し町民の積極的な参加を促す。 ② 友好都市住民を対象にMINAKAMI HEART payのプレミアムポイント付与(新聞折り込み等により周知)を実施し、コロナ収束後の誘客に向けPRを強化する。
	2	交流連携の強化	① 友好都市や連携都市との協働事業を町民や相手先住民へ啓発する取組 ② 新型コロナ収束後、友好都市との交流について物産交流から人的交流への拡大	① 連携自治体との協働取り組み事業の内容を広報等の媒体を使って周知する。相手側の自治体内においても「みなかみ町」を知ってもらうため、広報等を活用して観光情報等の相互周知に協力いただくよう依頼する。 ② 観光・商工分野を中心に友好都市の事業者と町内事業者の事業者交流の場を提供すると共に、各種イベントにおいて、「MINAKAMI HEART pay」の積極的な普及をおこない、町への訪問を促す。
3				

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	全国源流の郷協議会参画事業					① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	50,000 円					
施策体系	施策	25	交流連携の推進				源流の持つ豊かな自然環境の保全に務めるとともに、源流資源の役割と機能を広く国民に訴え、国民的な理解を広げる。会員市町村等との交流連携を進め地域振興を図る。 協議会設立日:平成17年11月30日 (現在)会員:16市町村、協賛会員1団体	特になし	事業実績						
	基本事業	01	交流連携機会の創出						協議会等出席回数						
組織名		観光商工 課	観光振興 係				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	会計	1	款	2	項	1	目	7	加盟団体は関西から九州まで点在しており、事業実施場所が遠隔地であることが多く、なかなか参加できない。			令和 3年度	令和 4年度	単位
										1	1	回			

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	利根川源流水源地域ビジョン事業					① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,070,176 円					
施策体系	施策	25	交流連携の推進				ダムを活かした水源地域の自立的、持続的な活性化のために、水源地域の自治体、住民等がダム管理者と共同で策定する行動計画である。組織として「利根川源流水源地域ビジョン推進協議会」がある。	活動団体・ダム管理者・コンサルタント等との調整業務及び会議への出席。各種事業への支援。	事業実績						
	基本事業	01	交流連携機会の創出						協議会等出席・開催回数						
組織名		観光商工 課	観光振興 係				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	会計	1	款	2	項	1	目	7	事業を進める上で国に事業予算を確保することが求められている。イベント補助金として助成してもらった方法を協議する。			令和 3年度	令和 4年度	単位
										4	4	回			

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000008	地域づくり事業					① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	382,242 円					
施策体系	施策	25	交流連携の推進				賛同、参画するダム関連協議会へ負担金を支払い、協議会に参加することで、交流連携の推進を図る。	特になし	事業実績						
	基本事業	01	交流連携機会の創出						負担金支払い件数						
組織名		観光商工 課	観光振興 係				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	会計	1	款	2	項	1	目	7	課題なし			令和 3年度	令和 4年度	単位
										2	2	件			

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000009	全国川サミット連絡協議会参画事業					① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	200,000 円					
施策体系	施策	25	交流連携の推進				利根川源流である本町は水源地として5つのダムを有している。首都圏の水瓶として内外へアピール必要性から協議会へ参加し、利根川や江戸川流域の人と人の繋がりを深める。	特になし	事業実績						
	基本事業	01	交流連携機会の創出						川サミット参加回数・参画団体数						
組織名		観光商工 課	観光振興 係				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	会計	1	款	2	項	1	目	7	民間交流を促進する上で、町民の参加をどのように推進するかが課題である。			令和 3年度	令和 4年度	単位
										1・13	1・13	回・団体			

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000009	スポーツ・健康まちづくり推進事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,330,000 円					
施策体系	施策	25	交流連携の推進			スポーツ・健康まちづくり宣言「笑顔っていいよね」を具現化するため、企業等と連携したプロジェクト「みなかみハビネス計画」による統一的なイメージを持たせた事業を展開する。	各種事業内容の再検討を行った。	事業実績						
	基本事業	02	交流連携の強化					ハビネス計画賛同参画企業数						
組織名		観光商工 課		観光振興 係			② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業	会計	1	款	2	項	1	目	9	R4年度で本事業及び基金条例は廃止を行い、継続する事業についてはそれぞれ他の事業で行う。		令和 3年度	令和 4年度	単位
										2	1	社		

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	町のうた推進事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	44,000 円					
施策体系	施策	25	交流連携の推進			新町5周年を迎えるに当たり、町民から歌詞を公募し、平成21年10月に条例で町の歌が制定された。曲名は「ふる里みなかみ」と「心の旅」である。町のうたを媒体として全国に町を宣伝する。	平成22年11月より、水上駅、後閑駅の発車ベルのメロディーとして使用する覚え書きをJR東日本高崎支社と締結した。防災無線のメロディーとして令和4年10月まで使用していた。	事業実績						
	基本事業	01	交流連携機会の創出					PR活動回数						
組織名		観光商工 課		移住・交流推進 係			② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業	会計	1	款	2	項	1	目	7	親善大使を使ったPRイベントは、費用が掛かる。別の方法で歌を広めていくことを考える。		令和 3年度	令和 4年度	単位
										0	0	回		

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	地域連携事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	369,600 円					
施策体系	施策	25	交流連携の推進			① 舞台芸術によるまちづくり実践事業 ② 東日本連携センターイベント使用料 ③ 北関東・新潟地域連携軸推進協議会への参加	東日本連携センターを活用して町の特産品(さくらんぼ・ブルーベリー・りんご・野菜などの地産産品)をPRするため「みなかみ町の夏の味覚展」、「みなかみ秋の味覚展」年間2回定期的に開催した。このイベントには、道の駅・商工会・観光協会・谷川岳インフォメーションセンター・町内の事業者など各方面から参加した。	事業実績						
	基本事業	01	交流連携機会の創出					公演支援、イベント開催、研修会、意見交換会						
組織名		観光商工 課		移住・交流推進 係			② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業	会計	1	款	2	項	1	目	8	関係団体との密接な連携		令和 3年度	令和 4年度	単位
										2	2	回		

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	友好都市交流事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,521,904 円					
施策体系	施策	25	交流連携の推進			本町と友好都市提携を締結している団体等が実施する各種イベントに参加し、町の魅力や観光資源をPR、農産物や加工品など生産者が直接出向「など人と人の交流を行う。	コロナ禍であったが、秋になると友好都市との交流イベントが復活してきた。各市町村に出向き特産品の販売を行った。事業者交流会が再開したし、年度末には、3年ぶりに台湾からの旅行客が訪れた。	事業実績						
	基本事業	02	交流連携の強化					・友好都市交流38回・友好都市 6市町村						
組織名		観光商工 課		移住・交流推進 係			② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業	会計	1	款	2	項	1	目	8	友好都市からの交流人口の増加を進めていくことが課題である。		令和 3年度	令和 4年度	単位
										19・6	38・6	回・団体		

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	地域間交流事業費補助事業		① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	200,000 円	
施策体系	施策	25	交流連携の推進	町の豊かな自然や多様な歴史、伝統、文化、産業等を活かし、創造的、個性的な地域づくりのために実施する地域間交流事業に対し、補助金を交付する。				コロナ禍以前に行われていたサッカーフェスティバルが再開した。				事業実績		
	基本事業	02	交流連携の強化									交流事業件数		
組織名		観光商工 課		移住・交流推進 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策				令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	2 項	1 目	8	補助事業の内容の周知と他の助成金との調整	現状のサッカーフェスを継続していくと共に、新たなイベントの誘致を目指す。				0	1	件

令和 5 年 7 月 4 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	高原千葉村施設等活用事業		① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	0 円	
施策体系	施策	25	交流連携の推進	施設廃止により令和3年1月1日より民間に土地建物の貸付契約を行い、健全な運営ができるようにサポートしていく。				令和3年度よりキャンプ場としての運営を始めることができた。PCBについては、令和4年度当初予算に盛り込み、来年度処理する予定。				事業実績		
	基本事業	01	交流連携機会の創出									利用者人数		
組織名		観光商工 課		商工振興 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策				令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	1 款	2 項	1 目	8	施設の適切な保全と民間事業者の創意工夫による施設運営が課題である。また、低濃度のPCBが残っているため、早急に処理をする必要がある。	PCBの処分を実施した。				3,610	3,892	人